

## 秋季大祭2

これの名称の理にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に  
天理教 分教会長 慎んで申し上げます

親神様は陽氣遊山の世界づくりを楽しみに長の年限絶え間なくお働き下され 私達を今日の成人へとお導き下さいました御高恩の程は片時も忘れることなく 朝夕御礼申し上げ精一杯御恩報じの道に専念させて頂いております

中にもこの十月二十六日は 旬刻限の到来と共に人間宿し込みの元の地場に於て 魂のいんねんある教祖をやしろとして親神様が直々この世の表に御現れ下さいました元一日に当たりますので 御本部では立教一六〇年の秋季大祭が執り行われますが この理を受けて只今からこれの教会の秋季大祭を一手一つに勇んでつとめさせて頂きます

私達一同は「世界一列を救ける為に天降った」と仰せられた第一声を改めて心に体し 世界一列兄弟姉妹の具体像をおつとめ完成に求め 心を澄み切る努力を傾けつゝ 一身一家の都合を越えて 未だ元の神実の神を知らず 徒に人間思案に明け暮れしている世の人々に 親神様によって生かされ育てられていゝる現実を伝え その思召しに添う人間本来の道を復元するよう 心新たににをいがけおたすけに馳せ巡りたいと強く念願いたしております

殊に去る〇月〇日には前会長の年祭をつとめ 神一条に徹しられた道すがらを共々に偲ばせて頂きましたが 今年初頭の「一人のよふぼくが必ず一人のおぢばがえりを」と誓い合つた心定めを思い起こし よふぼくとしてお使い頂ける幸福を一層深く自覚し 持場立場を生かし 余すところ三ヶ月足らずを励まし合いつゝ 「一に勢い」で進んで参りますが 親神様には私達の行く先々に 不思議／＼の理の動きが鮮やかに見えて参りますようお導きの程を 一同と共に慎んでお願い申し上げます